



平成 22 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 セブンシーズホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤堂 裕隆  
(コード番号 3750 東証第二部)  
問合せ先 経営企画部長 関 裕司  
(TEL. 03-5225-3612)

## メディア&マーケティング事業の一部事業譲渡に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 6 月 25 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 22 年 7 月 1 日をもって、株式会社 ILM に対して、当社子会社である株式会社クリエイティブ・テクノロジーの一部事業を譲渡することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 事業譲渡の理由

当社は、株式会社クリエイティブ・テクノロジーにおいて、これまで男臭くて格好いい父親のためのライフスタイル誌である「オーシャンズ (以下、「本件雑誌媒体」)」の雑誌を出版・販売してきました。

しかしながら、平成 22 年 5 月 27 日付「経営方針の明確化およびセグメント変更に関するお知らせ」のとおり、一般的な消費者向けのコンシューマー・パブリッシングからは原則として撤退し、今後はこれまで培ってきたメディア&マーケティング事業におけるノウハウ及びインフラを活用していきます。

これらの方針に基づき本件雑誌媒体を譲渡いたします。また、譲渡先につきましては、先般「ハーパース・バザー日本版」及び「ローリングストーン日本版」を譲渡いたしました株式会社 ILM の小野憲次氏から、本件雑誌媒体についても事業の引き継ぎの申し出があったことによります。

### 2. 事業譲渡の概要

#### (1) 出版部門の内容

本件雑誌媒体の編集・制作・広告・販売活動

#### (2) 出版部門の経営成績

株式会社クリエイティブ・テクノロジー

	譲渡事業の平成 22 年 2 月期	平成 22 年 2 月期	比率
売上高	360 百万円	801 百万円	44.9%
営業利益	△51 百万円	△106 百万円	47.9%

\*平成 22 年 2 月期において、新規事業を展開しております。

#### (3) 譲渡する資産、負債の項目及び金額

同事業に関連する営業権 (のれん) のみを譲渡します。

#### (4) 譲渡価額

無償譲渡となります。直近 1 年間においても本件雑誌媒体の損益状況は赤字であり、平成 23 年 3 月期においても赤字が見込まれることから、事業価値算定においても、マイナスとなるため、無償となります。

### 3. 事業譲渡先の概要

#### 株式会社 ILM

(1)	名 称	株式会社 ILM	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区神宮前四丁目 6 番 2 号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 小野 憲次	
(4)	事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍、雑誌等の企画、編集及び出版業</li> <li>・広告、宣伝の企画、制作及び広告代理店業</li> <li>・インターネットを利用して行う電子商取引市場の企画及び運営</li> </ul>	
(5)	資 本 金	3,000 千円	
(6)	設 立 年 月 日	平成 22 年 4 月 20 日	
(7)	純 資 産	3,000 千円	
(8)	総 資 産	3,000 千円	
(9)	大株主及び持株比率	株式会社 KCG 100%	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

### 4. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議	平成 22 年 6 月 25 日
(2)	事 業 譲 渡 契 約 締 結	平成 22 年 6 月 25 日
(3)	事 業 譲 渡 承 認 株 主 総 会	平成 22 年 6 月 25 日
(4)	事 業 譲 渡 期 日	平成 22 年 7 月 1 日

### 5. 業績に与える影響

平成 22 年 5 月 19 日に決算短信開示時点において、当該譲渡を織り込み済みであります。従いまして、業績に与える影響はありません。なお、単体決算にも影響いたしません。

以 上